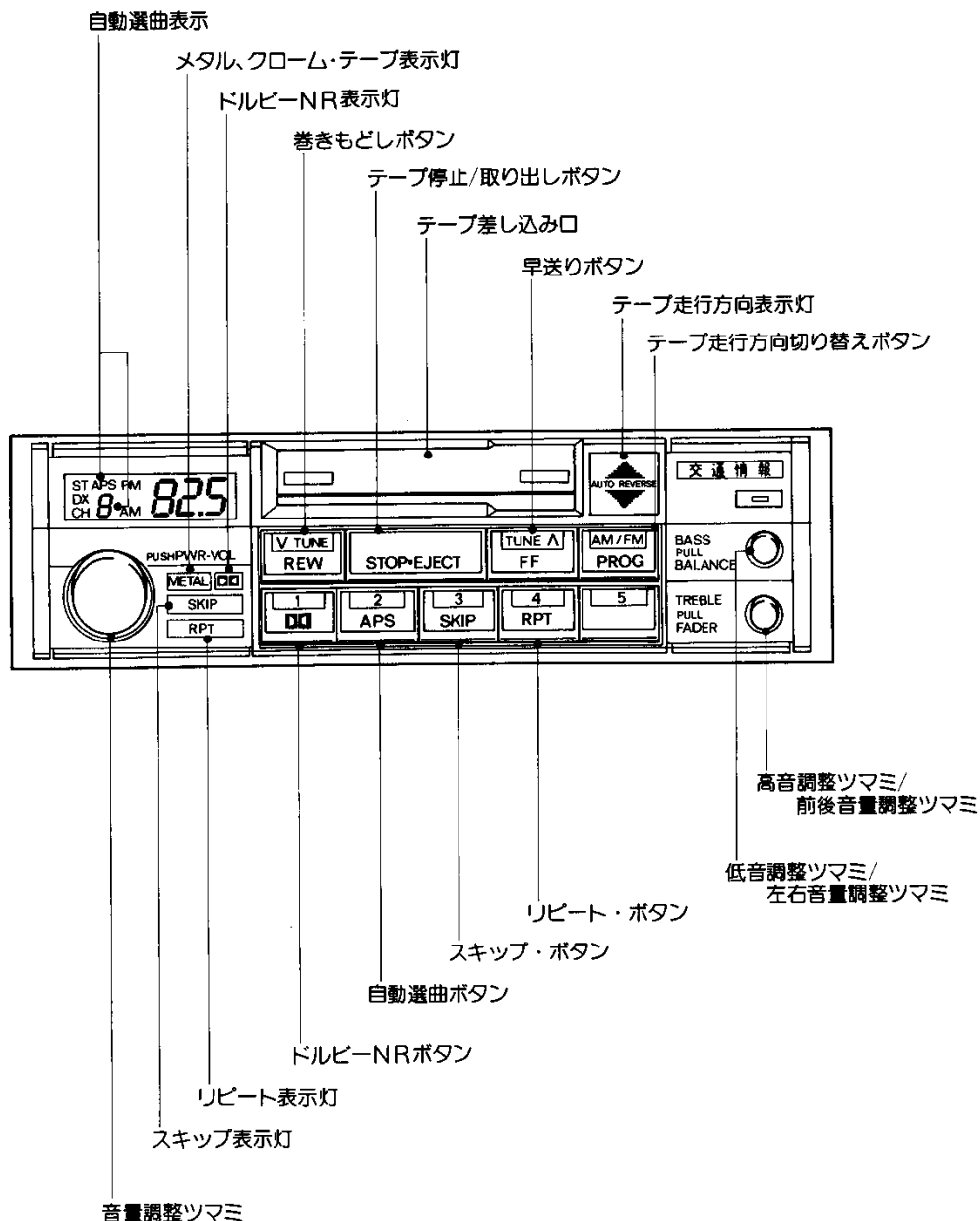


カセット・ステレオ

▶各部の名称

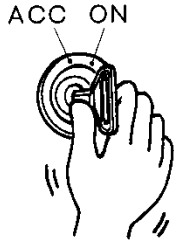


このシステムを十分活用していただくため下記手順でまとめてあります。

- ▶ テープを聞くには.....9
- ▶ 早送り、巻きもどしをするには.....10
- ▶ テープを取り出すには.....10
- ▶ 自動選曲のしかた(頭出し)11
- ▶ 同じ曲を繰り返して聞きたいときは.....12
- ▶ 無音部分を飛ばして聞きたいときは.....12

テープを聞くには

- ① エンジン・スイッチをONまたはACCの位置にします。



ラジオの電源スイッチのON、OFFに関係なく使用できます。

- ② テープ差し込み口にテープを差し込みます。



メタル、クローム・テープ表示灯

メタル・テープおよびクローム・テープを差し込むと表示灯が点灯します。

- ③ ドルビー(B)NR※で録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

ドルビーNR表示灯 テープ走行方向表示灯



ドルビーNRボタン



- ④ 音量調整は3ページの〈音量調整のしかた〉を、音質調整は3ページの〈音質調整のしかた〉を参照してください。

- ⑤ 再生途中でテープの走行方向をかえたいときは、テープ走行方向切り替えボタンを押します。



テープ走行方向
切り替えボタン



テープ片面の演奏が終わると自動的に反対側の演奏に切り替わります。(オート・リバース機構)

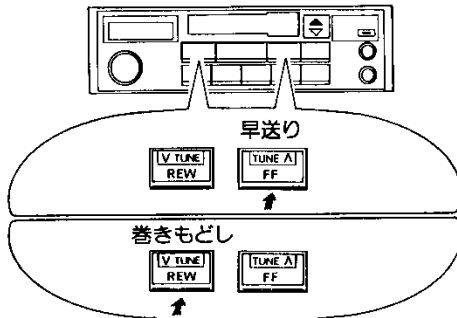


テープ再生中に交通情報ボタンを押すと、テープは自動的に手前に押し出されます。

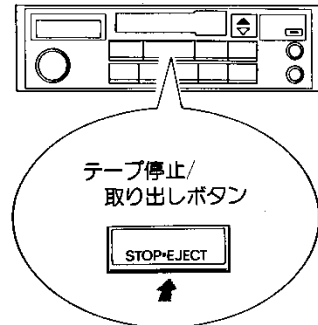
※ドルビーは、ドルビー・ラボラトリーズ・ライセンシング・コーポレーションの登録商標です。

早送り、巻きもどしをするには

- ① 早送りがしたいときは早送りボタン (FF) を、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタン (REW) を押します。

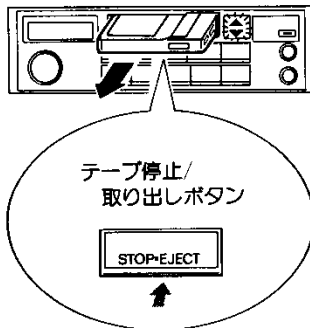


- ② 早送り、巻きもどしを解除して通常の再生をするときは、テープ停止/取り出しボタンを押します。



テープを取り出すには

テープ停止/取り出しボタンを押すとテープが自動的に手前に押し出されます。

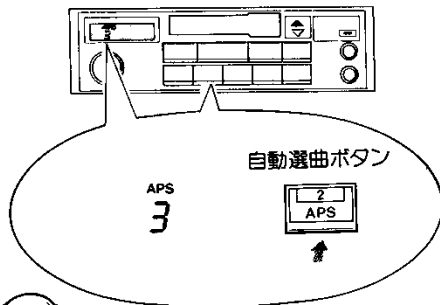


カセット・テープをいれたままエンジン・スイッチをOFFにしても、1回だけ取り出し操作が行えます。

自動選曲のしかた(頭出し)

いまお聞きになっている曲の前後、9曲の中から希望曲の頭出しができます。

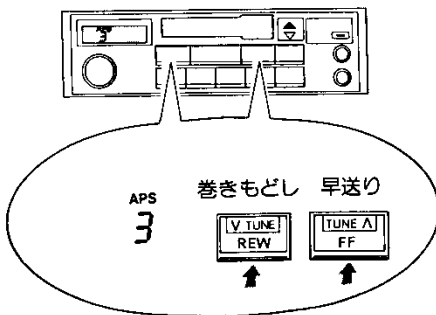
- ① 頭出しをしたい曲の曲数だけ(3曲目の場合は3回)自動選曲ボタンを押します。



ちよつと言

自動選曲ボタンのセットはテープ再生中に行ってください。

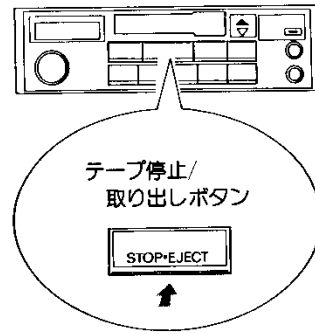
- ② 希望曲まで早送りするときは早送りボタン(F.F)を、巻きもどしをするときは巻きもどしボタン(REW)を押すと、希望した曲の頭でテープは止まり、演奏が始まります。



ちよつと言

1. 巻きもどしの場合は、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれますので注意してください。
2. テープの残りの曲数以上の頭出しをしたときは下記ようになります。
 - 早送りのときはテープ反対側の1曲目から演奏されます。
 - 巻きもどしの場合は同じ側の1曲目から演奏されます。
3. 曲と曲の間の無音部分が3秒以下のときや、曲と曲の間に雑音のある場合、または極めて小さい音が3秒以上あるテープでは正常に作動しないことがあります。

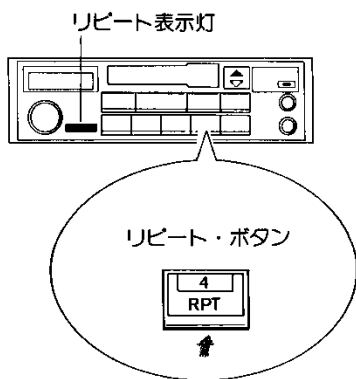
- ③ 自動選曲を解除したいときは、テープ停止/取り出しボタンを押します。



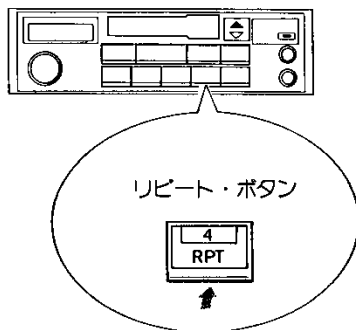
— 同じ曲を繰り返して聞きたいときは —

リピート・ボタンを押すと同じ曲を何度も繰り返して聞くことができます。

- 1** お気に入りの曲が演奏されているときにリピート・ボタンを押すと、その曲の演奏終了後自動的に巻きもどされて、曲の初めから再び演奏を始めます。



- 2** 繰り返し作動を解除したいときは、もう一度リピート・ボタンを押します。

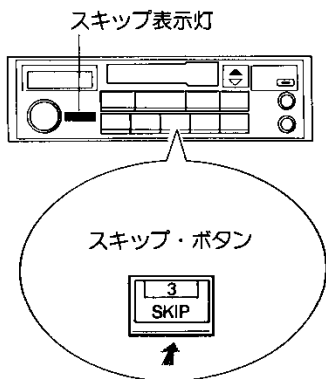


曲と曲の間の無音部分が3秒以下のときや、曲と曲の間に雑音がある場合、または極めて小さい音が3秒以上あるテープでは正常に作動しないことがあります。

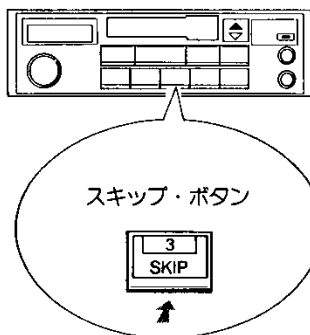
— 無音部分をとばして聞きたいときは —

スキップ・ボタンを押すと無音部分をとばして聞くことができます。

- 1** スキップ・ボタンを押してあれば無音部分が約6秒以上の場合、自動的に早送りして曲の頭出しを行うことができます。



- 2** スキップ作動を解除したいときは、もう一度スキップ・ボタンを押します。



1. 曲と曲の間に雑音があるテープや曲の初めと終わりが明確でないテープは正常に作動しないことがあります。
2. テープが終端にくと自動的に反対側になり1曲目の初めから演奏を始めます。